

けやきの風

日本共産党湖北台
後援会連絡所
早川 7149-0322
小野里
080-5646-9147
鈴木 7139-3421

物価高で暮らしは大変!

高市早苗自民・維新連立政権でどうなる

「買い物に行くと2、3千円があつという間に消える、怖くて買い物に行くのを控えている」「もうフルーツは買えない」「6月の窓口負担は薬代込みで2560円でしたが、8月は6017円にはねあがり」「びつくりなど庶民の暮らしに負担がのかかっています。高市首相はこの声にどう答える

企業・団体献金の禁止と消費税減税は棚上げ

自民党、公明党以外の野党は夏の参院選挙で消費税の減税、廃止などを訴えました。国会議員の過半数が消費税減税を公約に掲げたのは初めてです。また、「政治とカネ」の問題について

も圧倒的な国民は納得していません。公明党が連立離脱の後を受けて、自民党は日本維新の会と12項目の合意。合意事項は、国民が求め、最大の焦点になっていた企業・団体献金の禁止と消費税減税については棚上げ・先送りしています。

患者・利用者負担、サービス供給体制の切り捨て

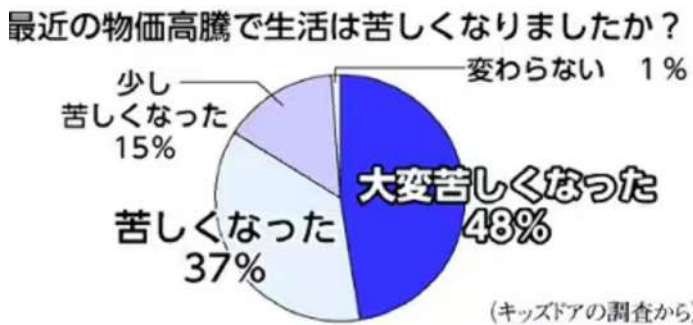
なかでもこの臨時国会での成立をめざすと急浮上したのが国会議員の一割削減、それも比例区を削減しようと狙っています。

企業・団体献金禁止をこまかすための「定数削減」

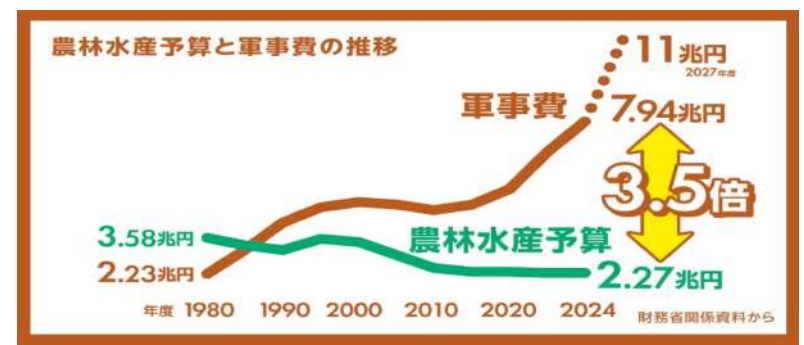
企業・団体献金禁止の棚上げをこまかすために「定数削減こそ政治改革のセンターピン（解決の鍵）」(吉村洋文氏)とすり替えました。

軍事費ではなく、「暮らし、福祉、教育へ予算をまわせ」の声を

軍事費ではなく、いまこそ、「暮らし、福祉、教育へ予算をまわせ」の声を大きく上げるときではないでしょうか。(T・O)



社会保障では「医療費年4兆円削減」などの具体的制度設計を今年度中に実現すると明記。いつもの患者・利用者負担、サービス供給体制の切り捨てなど医療・介護を破壊する内容です。住民投票で否定された「大阪都構想」を前提にした「副首都構想」も重点課題としました。安保3文書の前倒し武器輸出の促進、「スパイ防止法」の制定、憲法9条改悪などなど



「暮らし、福祉、教育を削り軍事費をGDP3・5%への増額を求めるランプ政権へのすり寄り」

特に暮らしや福祉、教育の予算を削り、アメリカ言いなりで、軍事費をGDP(国民総生産)比2%の前倒しを宣言。さらには3・5%への増額を求めるランプ政権へのすり



湖北台にサンバがやってきた

10月19日、湖北台団地から湖北駅南口にかけて浅草サンバチームがパレードを行い、湖北台をおおいに盛り上げました。主催 自治会連合会・後援 我孫子市



街路樹

アメリカで「アメリカの王様は誰か?」というデモが行われた。参加する人々の多くは「教育に政治的介入しない」という伝統のあるアメリカで、先端科学・リベラル教育を進めてきたハーバードやプリンストン大学などの私立大学にまでトランプ政権が介入。学者・研究者が「米国を離れる」とを検討しているが75%(対象者1600人)「米にも驚かされます」米国は世界に肯定的な影響を与えているかの質問で、与えているのはカナダ19%(前回比-33%)、豪州34%(前回比-20%)、英39%(17%)、韓国48%(23%)。同盟国のアメリカへの信頼度が激減している。読売調査で、アメリカを全くとあまり信頼しない併せて68%。信頼する22%だったという。台湾をめぐる米中戦争があつたときに、台湾を守つてくれるのは米国ではなく日本だという人のほうが多いという台湾の調査結果、それほど米国は信頼されてないことにも驚く。アジア諸国が、米国との距離をさらに取るうとして、高市政権が「日米協力をさらに高めていく」と日米一体化路線を進めている。「その路線は、米国のする戦争に日本が巻き込まれる危険を本が一層高める」と寺島実郎氏は警告するが私も同感です。(A・S)

維新・藤田共同代表 重大疑惑

「身を切る」どころか 身内へ税金還流

公設秘書側に公金2千万円【赤旗日曜版11月2日号】

上しました。藤田共同代表の公設秘書が代表の会社に公金支出し報酬払う

臨時国会の重大問題として急浮上した国会議員の比例定数削減。民意を切り捨てる民主主義破壊の暴挙です。党是である「身を切る改革」の実現として臨時国会での成立を強く主張しているのが、自民党と連立を組んだ日本維新の会。そんな維新の藤田文武共同代表（衆院大阪12区）に身内への税金還流という重大疑惑が赤旗編集部取材で浮

岡発戸・都部谷津を歩いて

我孫子市で一番保存状態が良いと言われているのがこの谷津です。桜の花に似ているサクラタデ、ボントクタデ（ボントクはボントク）愚鈍者の意味。葉に辛味がないのでつけられた）が見られます（写真）。何気なく見ている雑草も専門家と一緒に見て歩くと雑草を見る目もかわると実感しています。また、何度も見て歩くことが見る目をより豊かにしてくれると思っています

米ニューヨーク市長にマムダ二氏



11月4日、米ニューヨーク市長に当選した民主党進歩派 民主的

ロバート・ライシュ氏（79）とオンラインで対談しました。マムダ二氏を支持するライシュ氏は「人々の心を動かすには進歩派はどう語ればいいのか」と質問。マムダ二氏は、トランプ大統領の支持者が多い地域を訪ねて生活苦や政治への思いを聞き取る対話を重ねてきたとし、「有権者に耳を傾けることが重要だ」と述べました。ライシュ氏は、自身の孫娘もマムダ二氏

す。ススキやアシの区別もわからなかったものが、セイバンモロコシなど穂先で見分けることもできるようになりました。野草は立って見るよりもしゃがんで間近で観察すると、種類を多く発見できると言われています。雑草にもそれぞれ名前があることを知るのも自然観察の楽しみです。



の選挙運動に参加していると公表。マムダ二氏が勝利すれば「米国民全体にとっても大きな成果だ」と強調し、「なぜ多くの若者の共感を得ているのか」とたずねました。マムダ二氏は、「政治の世界は長らく、若者に『上から目線』の言葉を使ってきた。現実の苦しみを感じていないかのよう若い世代は扱われてきた」と指摘。若い世代も家賃も生活費の高騰に苦しんでおり、「若者に本当に敬意を払い、彼らは単なる支持者ではなく運動の推進力になります。」と説明しました。ライシュ氏は、もし市長になったら、公約の富裕層課税強化について富裕層や大企業をどのように説得するのかと尋ねました。マムダ二氏は「私は路上でも企業の役員室でも同じ政策を語る。富裕層課税強化は、すべての市民の生活を支えるために必要だと率直に語ることで、幅広い支持を得ることができると説明しました。日本でも富裕層や大企業課税で消費税減税などの将来像が見えてきます。」（H・H）

文芸欄

※寄稿・投稿をお待ちしています

短歌

傲慢と媚満面の「高市笑み」

七丁目 山野 美津

サルスベリ猛暑ひるまず生き生き咲くに

五丁目 鈴木 明

薬湯に身を沈めたる夜長かな

三丁目 松永美穂子

紅い葉は 青空に映え 花水木

七丁目 山里 歩

俳句

先進国デマと詭弁が闊歩する

五丁目 一言有三

高市の 黄金メッキ すぐはがれ

七丁目 鈴木完吉

川柳

※法律相談（相談無料）・岩井事務所にて毎月第4木曜日（2時～4時）開催しています（事前に〆ご連絡ください）047・188・2141

我孫子市議団ホームページ (https://jcp-a-biko.com/)



政治革新の道しるべ、真実をつたえ希望をはこぶ新聞です

しんぶん赤旗

日刊紙●月 3497円
日曜版●月 990円
※こちから申し込めます
日本共産党本部QRコード

